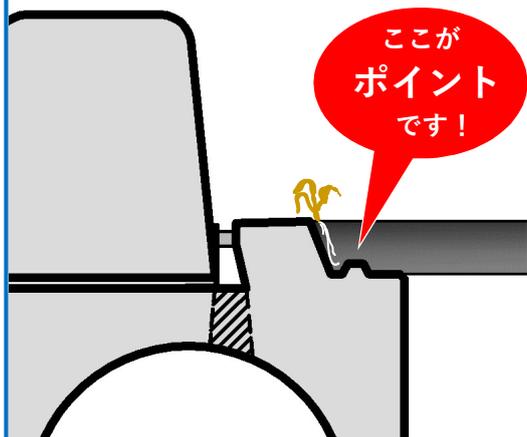


雑草防止製品

雑草防止工法 「日本一の施工実績 450km以上」

雑草防止工法の仕組み



- ① コンクリートの突起があるため、雑草の根が成長できない構造になっており、雑草が枯れてしまいます。
- ② ブロックの突起とアスファルトが噛み合うため、雑草の成長を助長する、製品とアスファルトに隙間がほとんど発生しない構造になっています。

※防草効果は20年近くも持続することが長い追跡調査の結果から確認されています。

箱形パイプ スリムスリット」S形

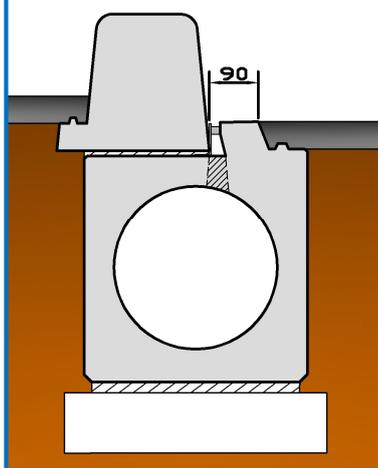
『安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン』対応品

NETIS番号

・雑草防止工法(KT-160069-VR)

・スリムスリット(JS形)側溝(CB-190022-A)

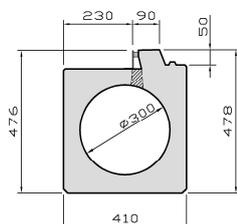
使用イメージ



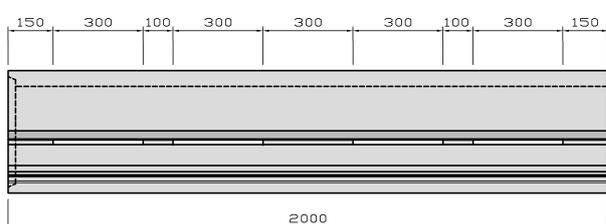
〈特徴〉

- ① コンクリートの突起で雑草防止 (※雑草防止工法)
- ② エプロン幅 90mm (※自転車通行空間の確保)
- ③ ノンスリップ仕上 (※滑りにくい構造)
- ④ 天端勾配 2% (※平坦性の確保)

側面図

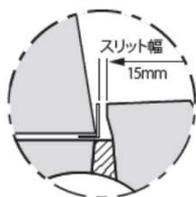


平面図

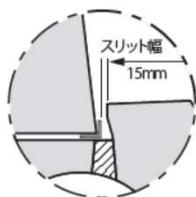


JS形バリエーション

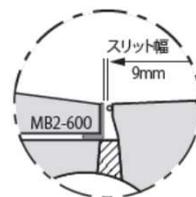
15mmスリット
(60アングル)



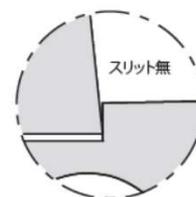
15mmスリット
(30アングル)



歩行帯用9mmスリット
(細目プレート)



スリット無し仕様



グレーチングから暴れだす雑草を半永久的に止めるスクリーン

ポーソー板はグレーチングの下から生える雑草の成長を止める、めっき銅板製スクリーンです。側溝内に土砂が溜まりやすい場所では定期的な清掃を実施しても雑草が生長してしまいます。雑草は自転車や歩行者の通行の障害になったり、景観を損ねたり、本来の機能である排水にも影響が及びます。ポーソー板は、排水能力はそのまま植物の成長に必要な光を遮り防草します。設置後約1ヶ月で効果が出始め、材質は高耐食性のめっき銅板のため耐久性が高く半永久的に使用でき、側溝メンテナンスの回数を減らすことができます。



メリット

防草コスト削減

各種グレーチング対応

景観の向上

薬品を使用せず環境にやさしい

高い耐久性

安全性向上

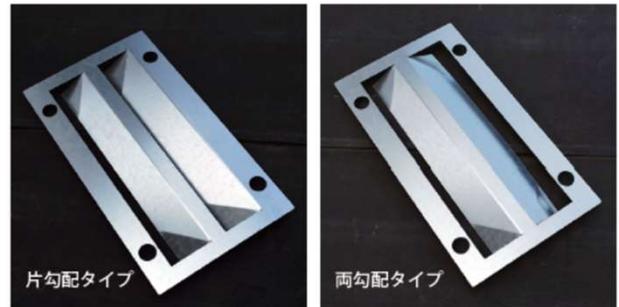
設置方法



1. グレーチングを外す 2. ポーソー板を設置 3. グレーチングを設置

乗せるだけだからとても簡単！

製品仕様（一例）



片勾配タイプ

両勾配タイプ

※標準仕様：高耐食性めっき銅板製

縦断側溝、横断側溝、集水桝など幅広く対応！

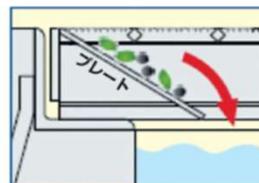
ポーソーグレーチング

一般ボルト固定グレーチング



土砂や種子の堆積を防止

ポーソーグレーチング



アール株式会社

http://www.ahbo.jp
mail:ahbo@ahbo.co.jp

本社

：岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲名札459

TEL:0585-55-2216